



# 2018年2月期 第1四半期決算補足資料



株式会社イオンファンタジー

## 目次

1. 会社概要
2. 2018年2月期第1四半期連結累計期間  
決算概要
3. 2018年2月期第1四半期連結累計期間  
重点取組み概要
4. 2018年2月期 連結業績予想

【参考資料】  
単体資料



株式会社イオンファンタジー

# 会社概要



株式会社イオンファンタジー

2

## 会社概要

---

- 1) 商号 株式会社イオンファンタジー
- 2) 所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
- 3) 設立 1997年2月14日
- 4) 資本金 17億47百万円
- 5) 株主 イオン株式会社 65.5%、その他 34.5%
- 6) 市場 東京証券取引所 市場第一部
- 7) 事業 ショッピングセンター内「アミューズメント施設」  
及び「インドアプレイグラウンド」の運営



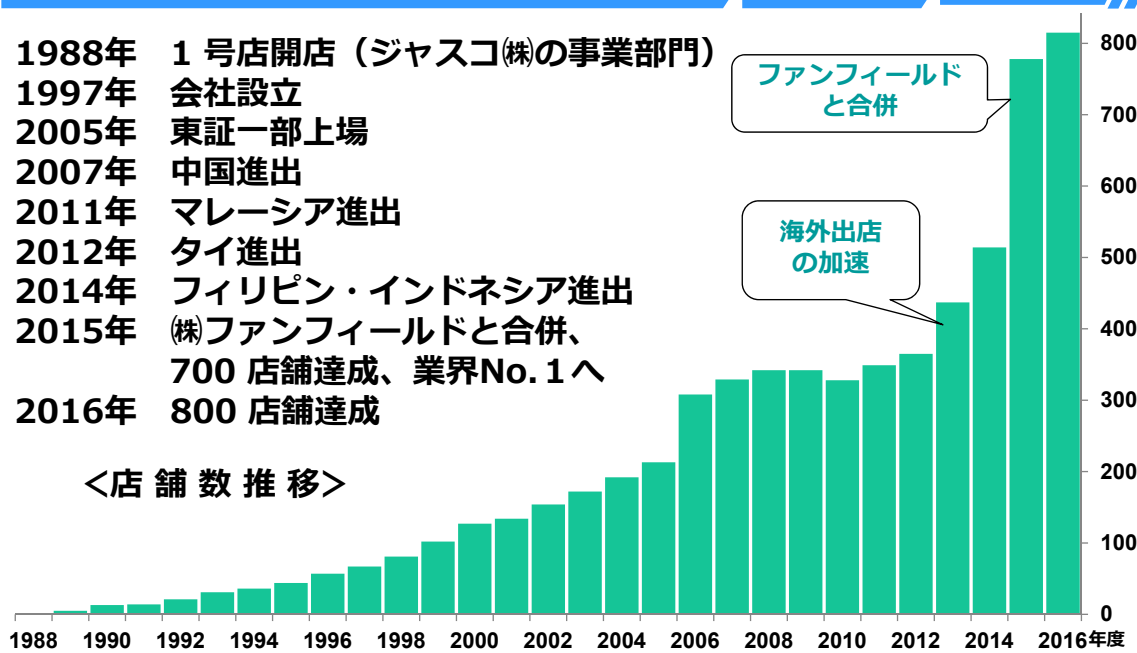
株式会社イオンファンタジー

3

## 沿革



- 1988年 1号店開店（ジャスコ(株)の事業部門）
- 1997年 会社設立
- 2005年 東証一部上場
- 2007年 中国進出
- 2011年 マレーシア進出
- 2012年 タイ進出
- 2014年 フィリピン・インドネシア進出
- 2015年 (株)ファンフィールドと合併、  
700店舗達成、業界No. 1へ
- 2016年 800店舗達成



<店舗数推移>

注：年度は翌年2月期を指す



## アミューズメント施設運営企業 業界No.1

順位	企業名	売上実績 (2016年度)
1位	イオンファンタジー	650億円
2位	A社	472億円
3位	B社	405億円
4位	C社	372億円
5位	D社	151億円
6位	E社	133億円

※各社の売上高は海外を含めた連結ベースのアミューズメント施設売上額



# 2018年2月期第1四半期

## 連結累計期間

### 決算概要



株式会社イオンファンタジー

6

## 2018年2月期第1四半期連結累計期間の業績

- **売上高は過去最高**。国内既存店が好調に推移していることや、海外での積極出店により前年同期比7.8%の増収。
- **営業利益、経常利益、四半期純利益ともに大幅増益**。

2018年2月期第1四半期（2017年3月1日～2017年5月31日）

（単位：百万円）

	2017/2期 第1四半期 (前期)	2018/2期 第1四半期 (当期)	前期比 増減率
売上高	15,070	16,248	+7.8%
売上総利益	1,277	1,710	+33.9%
営業利益	209	516	+146.6%
経常利益	137	490	+258.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△154	17	—
1株当たり四半期純利益	△7.87円	0.87円	8.74円増



株式会社イオンファンタジー

7

## セグメント情報

(単位：百万円)

	国内	海外			連結調整	連結計
		中国	アセアン	計		
売上高	13,759 (+6.8%)	1,593 (+11.2%)	989 (+29.1%)	2,582 (+17.4%)	△92 (-)	16,248 (+7.8%)
営業利益	766 (+267)	△236 (+4)	△11 (+36)	△248 (+41)	△1 (△1)	516 (+307)

売上高 ( ) 内は前年同期比増減率  
営業利益 ( ) 内は前年同期増減額



株式会社イオンファンタジー

8

## トピックス

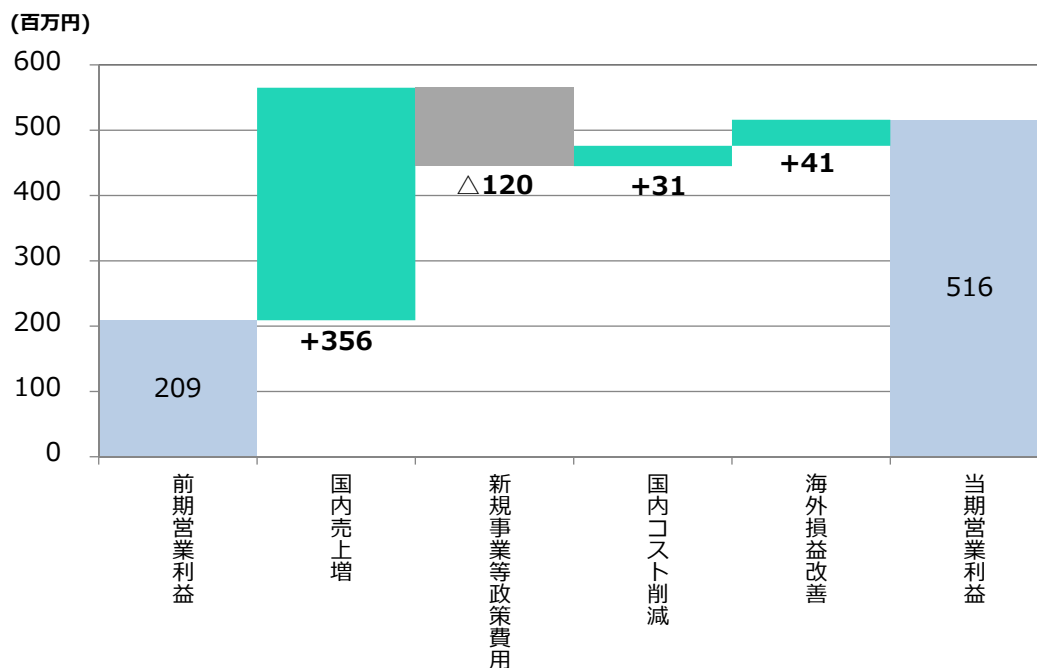
連結業績の増収・増益	売上高は過去最高。国内既存店が好調に推移していることと海外事業の積極出店により、増収・増益を達成し計画を上回る。
海外事業の増収・利益改善	中国事業、アセアン事業ともに増収・利益改善。
新会員制度「モーリーフレンズ」のスタート	従来の3つの会員制度を統合し、利便性やサービスを向上させた新会員制度「モーリーフレンズ」をスタート。
新しい遊び方提案「よくばりパス」のスタート	従来の「1回100円」モデルから「30分500円」「60分1000円」遊び放題という新しい遊び方「よくばりパス」をスタート。



株式会社イオンファンタジー

9

## 営業利益 要因別増減分析



## 連結貸借対照表

2018年2月期第1四半期末 (2017年5月31日現在)

(単位: 百万円)

	2017/2期末		2017/5期末		期首に対する増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	11,259	26.0%	<b>10,427</b>	<b>23.5%</b>	△832
固定資産	32,069	74.0%	<b>33,939</b>	<b>76.5%</b>	+1,870
資産合計	43,328	100.0%	<b>44,366</b>	<b>100.0%</b>	+1,037
流動負債	11,000	25.4%	<b>12,741</b>	<b>28.7%</b>	+1,740
固定負債	6,707	15.5%	<b>6,297</b>	<b>14.2%</b>	△410
負債合計	17,708	40.9%	<b>19,038</b>	<b>42.9%</b>	+1,329
純資産合計	25,619	59.1%	<b>25,327</b>	<b>57.1%</b>	△291
負債純資産合計	43,328	100.0%	<b>44,366</b>	<b>100.0%</b>	+1,037

## 店舗数の状況（2017年5月末日現在）

	Mollyfantasy	kidzooona	その他	計
日本	433	5	39 (2)	477 (2)
中国	126 (4)	36	7	169 (4)
マレーシア	46	22	7	75
タイ	24	20	1	45
フィリピン	0	29	0	29
インドネシア	1	8	0	9
ベトナム	4 (4)	4 (4)	0	8 (8)
カンボジア	1 (1)	1 (1)	0	2 (2)
海外計	202 (9)	120 (5)	15	337 (14)
合計	635 (9)	125 (5)	54 (2)	814 (16)

注：（ ）内数値は内数で、FC等（業務提携契約、業務委託契約、ライセンス契約を含む）の店舗数です。



株式会社イオンファンタジー

12

## 2018年2月期第1四半期

### 連結累計期間

### 重点取組み概要

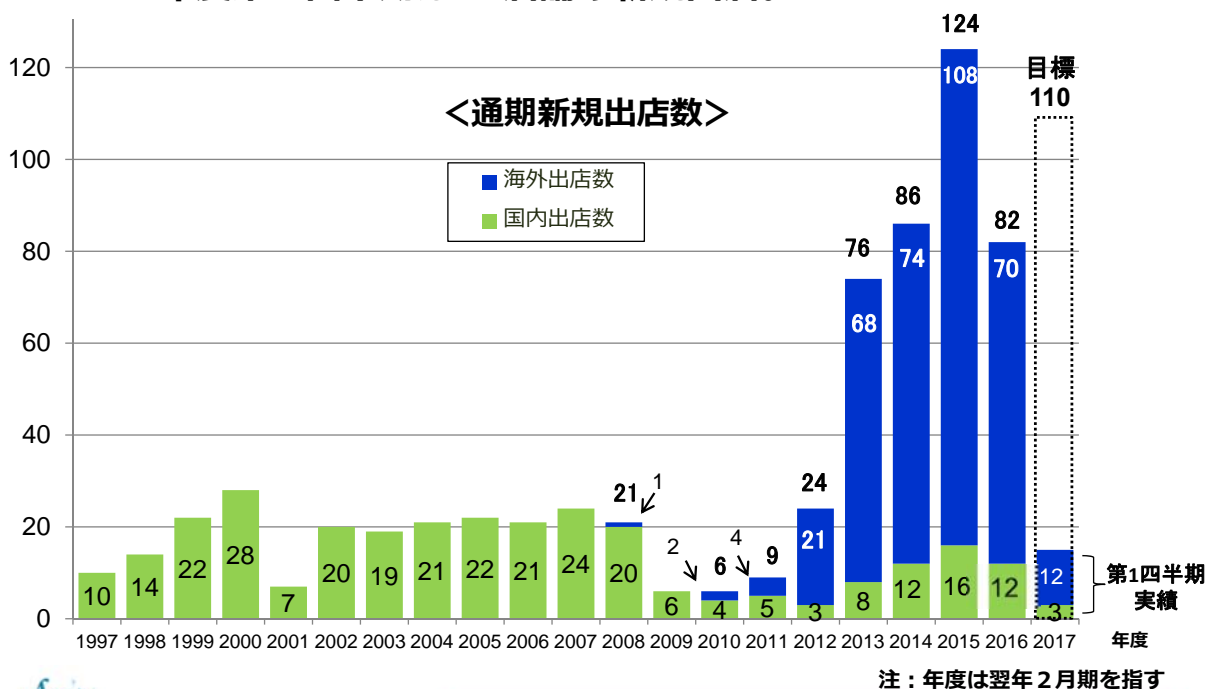


株式会社イオンファンタジー

13

## 新規出店

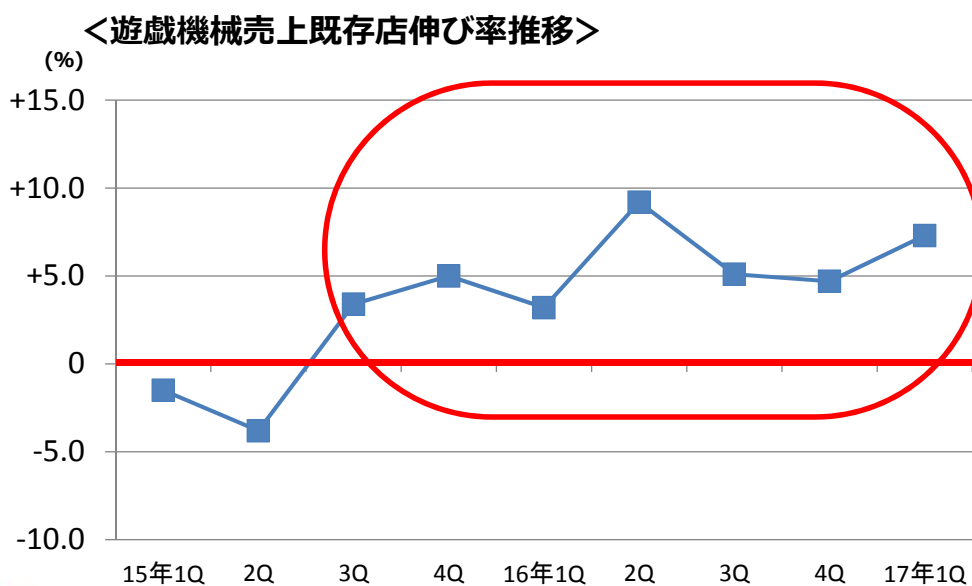
■ 2017年度第1四半期は15店舗の新規出店。



株式会社イオンファンタジー

## 国内 遊戯機械売上の伸長

■ 遊戯機械売上既存店伸び率は2015年9月より21ヶ月連続でプラスとなり好調を維持。（当第1四半期既存店伸び率+7.3%）

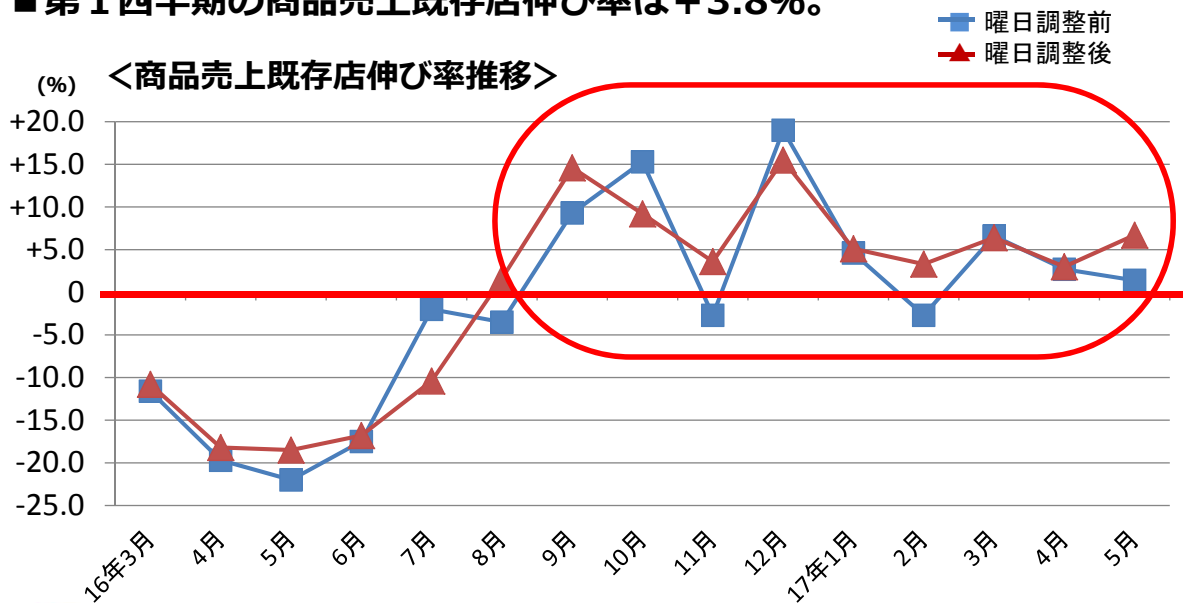


株式会社イオンファンタジー



## 国内 商品売上の回復

- 商品売上既存店伸び率は、2016年9月に31ヶ月ぶりにプラスへ転じ、その後も好調に推移。
- 第1四半期の商品売上既存店伸び率は+3.8%。



## 会員制度の統合

- 3つの会員制度を「モーリーフレンズ」に統合。



スキッズガーデンプレミアムクラブ  
会員数：7千人(有料)



モーリーアプリ  
会員数：4.3万人



ファンクラブ  
会員数：100万人



モーリーフレンズとして統合

## 新しい遊び方提案『よくばりパス』

- 従来の「1回100円」モデルから「30分500円」「60分1000円」遊び放題という新しい遊びの選択肢を提案。
- 6月末で99店舗に導入完了。



株式会社イオンファンタジー

18

## 11店舗の活性化を実施

- 「モーリーファンタジー」の内装と品揃えを一新する大型の活性化を10店舗実施。
- 来店客層に合わせ、「モーリーファンタジー」から「PALO」への業態変更を1店舗実施。



活性化実施店舗の  
昨年比

実施前 101.8%



実施後 109.6%

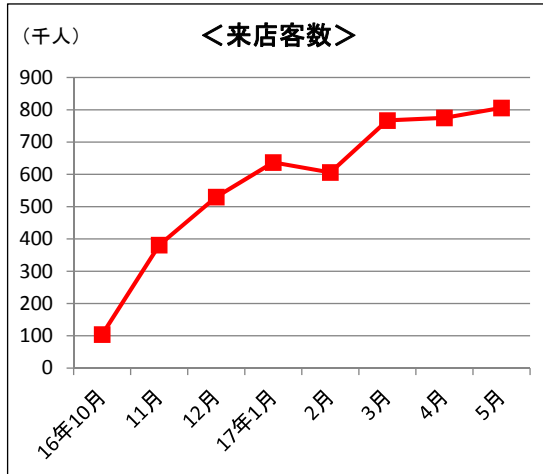
+7.8ポイントの  
効果



株式会社イオンファンタジー

## WAON POINTの活用

- 16年10月より全店に専用端末を利用した、WAON POINTの来店ポイントサービスを開始。
- WAON POINTをメダルに交換することも可能に。
- 順調に増加し5月度は月間延べ80万人のお客さまがご利用。



Mollyfantasy × WAON POINT  
たまる! 使える!

毎日1回無料

来店毎にルーレットを回してPOINTをためよう!

WAON POINTでお得に遊ぼう!

500WAON POINT ▶ メダル500枚!

## 新業態「にこはぴきっず NHKキャラクターとあそぼう」

- NHK Eテレの人気幼児番組をテーマとした、遊びと学びの『キッズエデュテイメント施設』を新規に開発。
- 2017年7月13日（木）東武百貨店池袋本店に初出店予定。



## 海外事業の業績

- 中国は増収となり営業利益も改善。
- アセアンはマレーシアが好調に推移。フィリピン、インドネシアはいずれも第1四半期としては初めて営業利益の黒字化を達成。

### <国別の業績>

(単位：百万円、%)

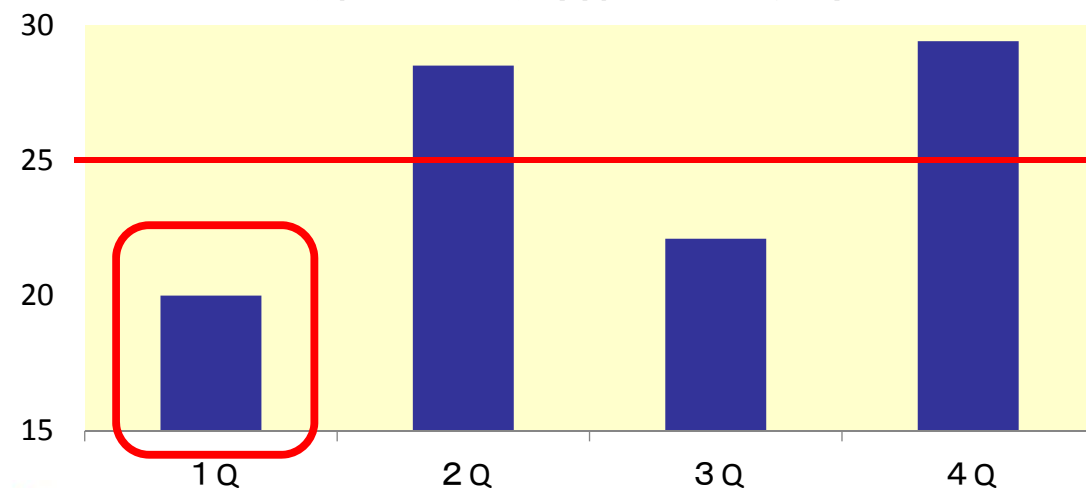
第1四半期 累計期間実績	中国		マレーシア		タイ		フィリピン		インドネシア	
	2017 2月期	2018 2月期	2017 2月期	2018 2月期	2017 2月期	2018 2月期	2017 2月期	2018 2月期	2017 2月期	2018 2月期
既存 伸び率	-	+3.6	-	+14.6	-	+12.2	-	△4.2	-	△0.7
売上高	1,432	1,593	396	472	182	200	141	228	45	87
店舗利益	△55	△34	60	96	△7	△29	19	36	9	32
販管費	185	202	45	57	30	28	26	31	16	20
営業利益	△241	△236	14	38	△37	△57	△6	5	△7	11

※中国は2016年5月に「営業税から増徴税」への移行がサービス業に適用されました。これにより売上高は約6%減りますが、同額以上の営業税等（費用計上）が減るため利益に対してはプラス要因となります。この影響を考慮した実質的な既存伸び率は+7.6%となります。

## 中国事業の第1四半期

中国の第1四半期は売上指数が低い期間であるため構造上営業損失が発生するものの、計画よりも損失額は縮小。  
今後も第1四半期および第3四半期は損失が発生し、第2四半期および第4四半期は店舗数の拡大とともに利益が拡大する見込み。

(%) <中国既存店売上指数（年間で100とする）>



## 中国事業における事業拡大

■ 2018年2月期第1四半期に6店舗の新規出店。

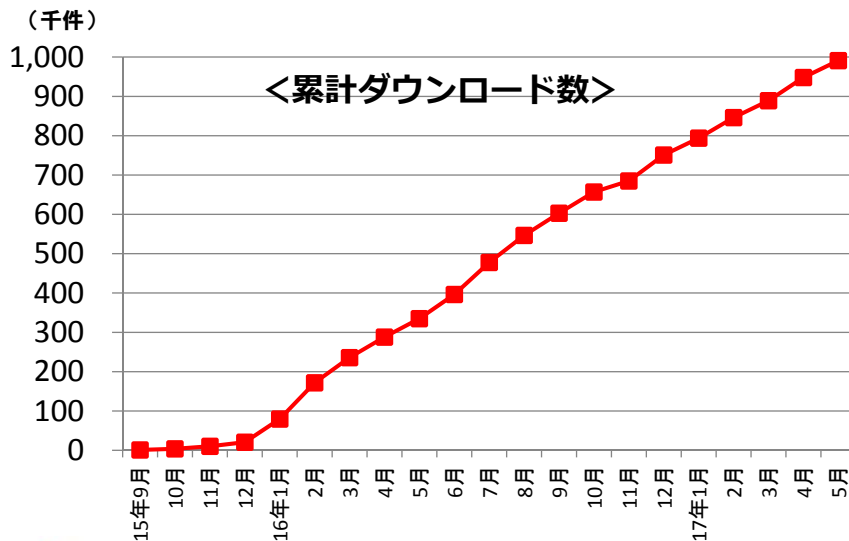


24

## 中国におけるアプリ会員の拡大

■ 2015年9月に開始したアプリ会員システムの会員数は、5月末に約1,000千人に拡大。

■ 中国の全社売上の約45%がアプリ会員システム経由に。



25

## 中国文化遊楽協会より2年連続で表彰受賞

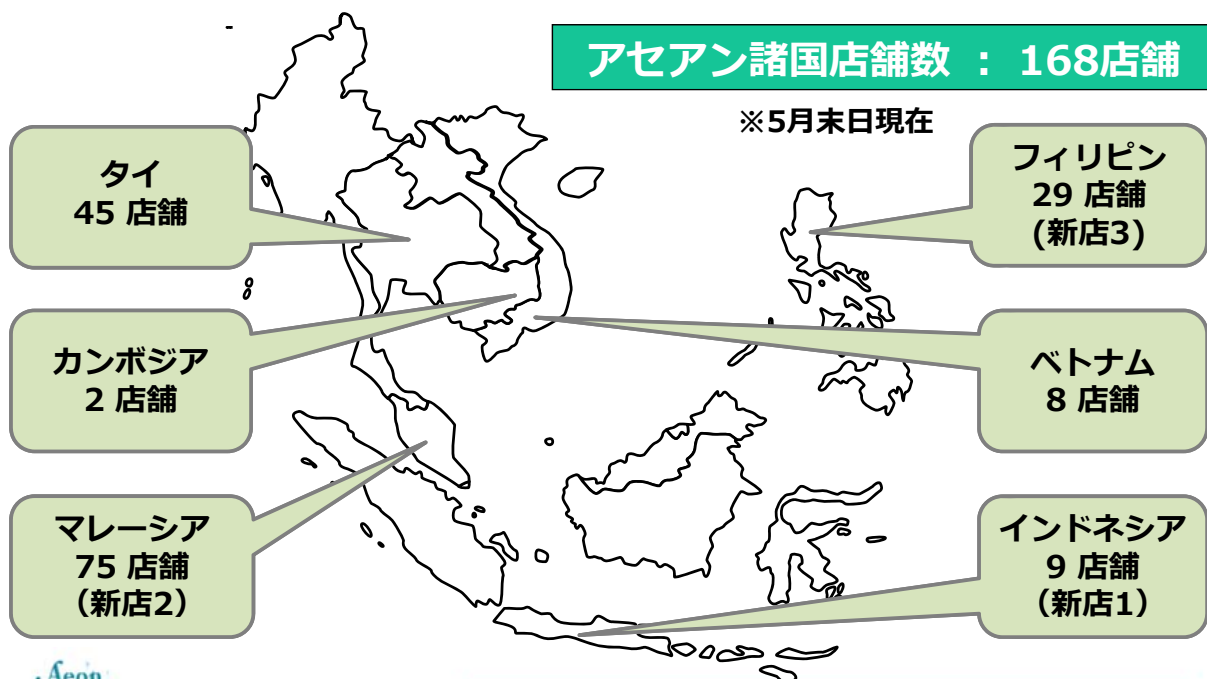
- 中国文化遊楽協会より2年連続で「イオンファンタジー中国」ならびに藤原信幸董事長が「優秀企業賞」「優秀経営者賞」を受賞。
- 中国遊戯機械楽園協会より、「莫莉幻想（モーリーファンタジー）」が「優秀室内遊楽ブランド賞」を受賞。

（ともに2017年3月）



## アセアン諸国における事業拡大

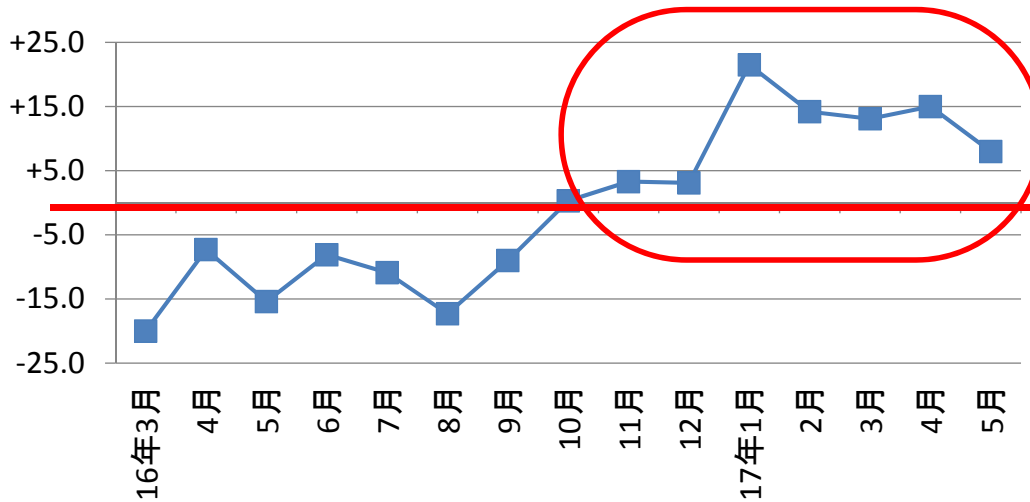
- 2018年2月期第1四半期に6店舗の新規出店。



## タイの既存店改善

- 既存店の立て直しに注力し、遊具の改廃や店舗活性化により順調に改善。
- 昨年10月より8ヶ月連続で既存店伸び率がプラス。

(%) <タイ売上既存店伸び率推移>



株式会社イオンファンタジー

# 2018年2月期 連結業績予想



株式会社イオンファンタジー

## 2018年2月期の連結業績予想

(単位：百万円、%)

	2017/2期 実績	2018/2期 予想	前期比 (%)
売上高	65,058	<b>69,000</b>	<b>+6.1</b>
営業利益	3,769	<b>4,200</b>	<b>+11.4</b>
経常利益	3,498	<b>3,900</b>	<b>+11.5</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,697	<b>1,900</b>	<b>+11.9</b>
1株当たり当期純利益	86.18円	<b>96.45円</b>	<b>10.27円増</b>
1株当たり配当金	31円	<b>32円</b>	<b>+1円</b>

※前回（2017年4月12日）の決算補足資料から修正はございません。



株式会社イオンファンタジー

30

## 連結業績予想の前提 〈セグメント情報〉

(単位：百万円)

	国内	海外			連結 調整	連結計
		中国	アセアン	計		
売上高	<b>55,000</b> (+0.8%)	<b>10,000</b> (+39.4%)	<b>4,400</b> (+32.3)	<b>14,400</b> (+37.1%)	<b>△400</b> (-)	<b>69,000</b> (+6.1%)
営業利益	<b>3,900</b> (+213)	<b>300</b> (+101)	<b>0</b> (+115)	<b>300</b> (+217)	<b>0</b> (-)	<b>4,200</b> (+430)

※前回（2017年4月12日）の決算補足資料から修正はございません。

売上高（ ）内は前年同期比増減率  
営業利益（ ）内は前年同期増減額



株式会社イオンファンタジー

31



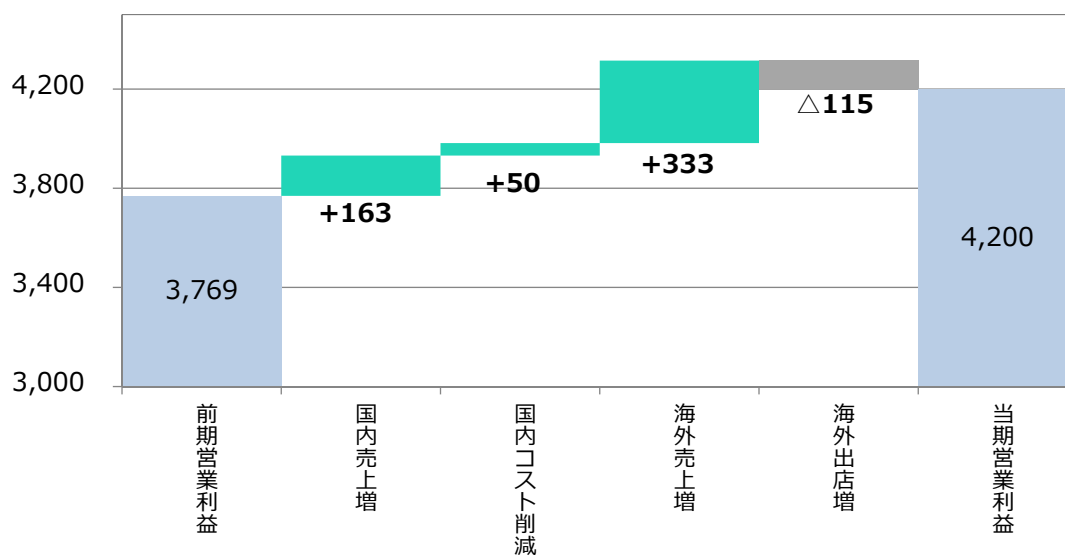
## 連結業績予想の前提 〈営業利益増減要因〉

### 〈主要前提〉

海外：既存店売上105%、年間100店舗出店

国内：既存店売上102%、年間10店舗出店

(百万円)



※前回（2017年4月12日）の決算補足資料から修正はございません。



株式会社イオンファンタジー

32

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。



株式会社イオンファンタジー

33

# 単体資料



株式会社イオンファンタジー

1

## 2018年2月期第1四半期の業績（単体）

参考資料

(単位：百万円)

	2017/2期 第1四半期 (前期)	2018/2期 第1四半期 (当期)	前期比 増減率
売上高	12,883	<b>13,759</b>	<b>+6.8%</b>
売上総利益	1,262	<b>1,622</b>	<b>+28.5%</b>
販管費	763	<b>856</b>	<b>+12.1%</b>
営業利益	498	<b>766</b>	<b>+53.6%</b>
営業外損益	△16	<b>△23</b>	—
経常利益	482	<b>742</b>	<b>+53.8%</b>
税引前当期純利益	23	<b>350</b>	—
四半期純利益	△199	<b>70</b>	—



株式会社イオンファンタジー

2

## 会計上の売上高詳細（単体）

参考資料

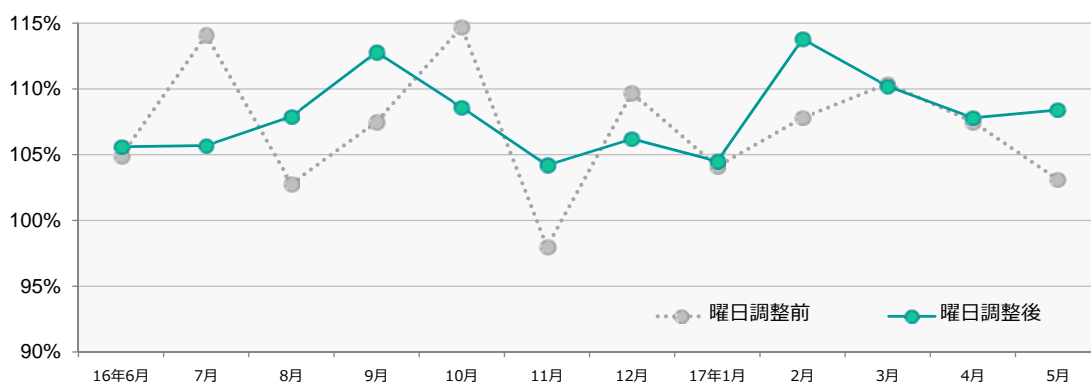
（単位：百万円）

	2018/2期 第1四半期		前期比	既存比
	実績	構成比		
遊戯機械	11,178	81.2%	106.1%	107.3%
商品（物販）	2,315	16.8%	102.9%	103.8%
委託	37	0.3%	100.1%	—
遊戯施設関係合計	13,530	98.3%	105.5%	106.7%
その他	228	1.7%	403.3%	—
売上高合計	13,759	100.0%	106.8%	107.1%

## 既存店売上高前年比の月次推移（単体）

参考資料

FY2016 2Q~3Q	2016/6月	7月	8月	9月	10月	11月
曜日調整前	104.9%	114.1%	102.8%	107.5%	114.7%	98.0%
曜日調整後	105.6%	105.7%	107.9%	112.8%	108.6%	104.2%
FY2016 4Q~ FY2017 1Q	12月	2017/1月	2月	3月	4月	5月
曜日調整前	109.7%	104.1%	107.8%	110.4%	107.5%	103.1%
曜日調整後	106.2%	104.5%	113.8%	110.2%	107.8%	108.4%



## 部門別売上動向（単体）

参考資料

（単位：％）

	2017年2月期 第2四半期		第3四半期		第4四半期		2018年2月期 第1四半期	
	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比
時間制遊具	4.6	103.8	4.5	102.4	4.1	93.8	4.2	95.1
体感	8.7	90.3	8.6	93.7	8.0	93.4	8.3	95.2
カード	16.0	94.8	18.4	108.9	16.4	107.6	15.4	102.8
メダル	26.3	104.2	24.4	100.2	25.2	105.2	24.9	106.9
プライズ	39.6	121.5	39.6	113.4	41.9	109.0	42.3	113.2
シール	3.4	94.1	3.1	91.2	2.7	86.9	3.4	86.7
カプセル玩具	1.0	93.0	1.0	100.9	1.3	120.7	1.2	120.8
遊戯施設売上計	100.0	106.6	100.0	105.8	100.0	105.5	100.0	106.7

## 四半期毎の収益の推移（単体）

参考資料

（単位：百万円、％）

	2017年2月期 第2四半期	増減率 （％）	第3四半期	増減率 （％）	第4四半期	増減率 （％）	2018年2月期 第1四半期	増減率 （％）
売上高	14,634	+6.0	12,551	+4.6	14,505	+4.0	13,759	+6.8
売上原価	12,630	+4.5	11,400	0.0	12,168	+2.9	12,136	+4.4
売上総利益	2,004	+16.4	1,150	+92.1	2,336	+10.1	1,622	+28.5
販管費	739	+4.2	725	△0.7	838	+24.1	856	+12.1
営業利益	1,264	+25.0	425	-	1,498	+3.6	766	+53.6
営業外損益	3	-	7	-	△59	-	△23	-
経常利益	1,268	+99.6	432	-	1,438	△13.9	742	+53.8
特別損益	△10	-	△58	-	△560	+128.1	△392	△14.5
税引前利益	1,258	+176.6	373	-	878	△38.3	350	-
法人税等	458	+415.4	199	-	536	+6.3	280	+25.5
当期純利益	800	+118.6	174	-	341	△62.8	70	-

# 貸借対照表（単体）

参考資料

（単位：百万円）

	2017/2期末		2018/2期 第1四半期末		期首に 対する 増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	7,885	23.9%	<b>7,138</b>	<b>20.5%</b>	<b>△746</b>
固定資産	25,126	76.1%	<b>27,745</b>	<b>79.5%</b>	<b>+2,618</b>
資産合計	33,011	100.0%	<b>34,883</b>	<b>100.0%</b>	<b>+1,872</b>
流動負債	6,835	20.7%	<b>8,914</b>	<b>25.6%</b>	<b>+2,078</b>
固定負債	399	1.2%	<b>408</b>	<b>1.2%</b>	<b>+9</b>
負債合計	7,234	21.9%	<b>9,322</b>	<b>26.7%</b>	<b>+2,087</b>
純資産合計	25,776	78.1%	<b>25,561</b>	<b>73.3%</b>	<b>△215</b>
負債純資産合計	33,011	100.0%	<b>34,883</b>	<b>100.0%</b>	<b>+1,872</b>